時事問題講座 II

科目ナンバリング　CAE-311
選択　　2単位

申　　智媛

1. 授業の概要（ねらい）

本講義では、めまぐるしく変動する世界と日本の動きに関心をもち、自分の視点からニュースを読み解く力を養うことを目標とする。ニュースや新聞を読む習慣を通して、国内外の動向を把握し、それを自分の興味関心から解釈し、さらに他者と時事的な問題を中心にコミュニケーションする経験をもつことで、21世紀グローバル社会における市民として、社会の一員としての素養を身につけることをねらいとする。さらに、『ニュース検定』の受験を支援する内容も取り入れていく予定である。

2. 授業の到達目標

①日本国内の政治経済に関する情勢を理解できる。
②世界の政治経済に関する情勢を理解できる。
③新聞やニュースを自らの観点で読み、他者に伝えることができる。
④ニュース検定準2級・2級合格。

3. 成績評価の方法および基準

新聞、ニュースのノート30%
レポート、プレゼンテーション　30%
期末試験　40%

4. 教科書・参考文献

教科書
新聞記事等を授業内で適宜配布する。

5. 準備学修の内容

可能な限り、教育時事に関する新聞やニュースを確認して授業に臨むこと。

6. その他履修上の注意事項

・全出席を基本とするので遅刻・欠席は厳禁とします。（遅刻は10分まで）
・時事問題という性質上、講義の内容や順序は変更することがあります。

7. 授業内容

【第1回】　オリエンテーション
【第2回】　日本国内のニュース
【第3回】　経済問題
【第4回】　国際情勢
【第5回】　環境問題
【第6回】　若者の問題
【第7回】　雇用と働き方
【第8回】　子どもと学校教育
【第9回】　ジェンダーに関する問題
【第10回】　情報化やIT社会の問題
【第11回】　プレゼンテーション及びグループワーク①
【第12回】　プレゼンテーション及びグループワーク②
【第13回】　プレゼンテーション及びグループワーク③
【第14回】　プレゼンテーション及びグループワーク④
【第15回】　学習の振り返り